

令和7年度 小浜市立加斗小学校スクールプラン

《学校教育目標》 未来創造 ～自分の未来・ふるさと小浜の未来・社会の未来を切り拓く人材の育成～

<めざす学校像>

- ◇つながりを大切にした
笑顔、思いやりがあふれる学校
- ◇地域や保護者から信頼される学校
- ◇教職員にとって働きがいのある学校

<めざす子ども像>

- ◇自他を尊重し、仲間とともに歩む子
- ◇ねばり強く、挑戦し続ける子
- ◇ふるさとを愛する子

<めざす教職員の姿>

- ◇子どもの幸せを願う教職員
- ◇学び続ける、挑戦し続ける教職員
- ◇チームの一員として職務を遂行する教職員

思いやりのある仲間づくり

- 自他を尊重し、認め合う心の育成
- 教育相談活動の充実
- あいさつ運動の推進

確かな学力づくり

- 自ら学ぼうとする児童の育成
- 対話を通して課題を見出し、解決する児童の育成

健康な体づくり

- ねばり強く挑戦する児童の育成
- 運動に親しむ機会の充実
- 望ましい生活習慣の習得
(睡眠時間・メディア・食習慣)

家庭・地域と共に歩む学校づくり

- ふるさと学習を通じた地域への愛着心の向上
- 保護者・地域への積極的な情報発信

- ・異学年交流、縦割り活動を通じた仲間づくり
- ・人権教育、道徳教育の充実
- ・教育相談週間によるいじめ、不登校の未然防止・早期発見
- ・気持ちの良いあいさつと返事の励行

<◆数値目標>

- ・自分や友達のことを大切にしている児童 85%
- ・学校に来るのが楽しい児童 85%
- ・気持ちの良いあいさつができる児童 80%

- ・児童が主体的に考える授業の工夫
- ・一人一回以上の研究授業の実施
- ・対話の時間と場の確保
- ・自分の学びを実感できるふり返りの充実

<◆数値目標>

- ・進んで課題解決に取り組むことができた児童 80%
- ・対話によって、自分の考えを深めることができた児童 80%

- ・水泳、マラソン、なわとびでの成功体験の積み重ね
- ・外遊びの奨励、業間活動の推進
- ・家庭と連携した Switch Off ウィークの実施
- ・給食時間を活用した箸の持ち方指導

<◆数値目標>

- ・進んで運動に取り組み、行事や活動などで目標を達成できた児童 85%
- ・メディアとのつきあい方を意識して生活できた児童 80%

- ・蒼島学習、学校林での学習など地域に根ざした体験学習、ふるさと学習の推進
- ・学校だより・学級だよりの発行、学校 HP の適宜更新
- ・学校公開日の活用

<◆数値目標>

- ・ふるさとが好きな児童 85%
- ・学校の様子がよく分かったと答える保護者 85%

<業務改善のための取組> ○勤務時間管理意識の向上（一斉退勤日（水曜日）の設定 年休取得 1 日以上 勤務時間外在校時間 4 5 時間以内をめざす）
○校務 DX の推進 ○会議の精選と効率化（終了時刻の明示、目的の明確化）

あたたかいチーム力